

生前父が大変お世話になりました。青木清高の長男の青木清晃と申します。

7月も、もう終わろうとしています。

父、清高の初盆をすませ、父が亡くなってから3ヶ月が経つのだと改めて、実感しています。

父の突然の死により、家族の柱を失った悲しみの毎日を過ごしてきましたが、精一杯頑張ってきてくれた父の事を思うと、残された私達が前に進むことが何よりの供養と考えるようになりました。

これからは、父の教えに従い、陶芸の道を歩んでゆく所存です。

どうぞ宜しくお願い致します。



書寫區鶴昇鏡基翻ゆねば幸郵も参加さ甘本橋左越さ元ぬり現伏作家茶碗特集」に父の誕生日で